

人権作文

市内の小中学生が書いた人権作文を紹介します。



昭代第一小学校6年
古賀 美裕さん

人を大切にするには

人に悲しい思いをさせないためには、人を大切にすることが必要だと思っています。みなさんも一度は、人に悲しい思いをさせてしまったり、自分が悲しい思いをしたりすることがあったと思います。そういう思いをさせない、しないために「人を大切にしよう」ということについて考えてみたいと思います。

まず、人を悲しませたり、悲しんだりすることをなくすためには、「いじめ」をなくすことが必要だと思います。いじめは、人の心をとても傷つけ、悲しませる原因となります。

あなた身の周りにも、いじめを受けている人がいるかもしれません。私は、悲しんでいる人がいることに気づいてはいたけど、勇気が出ず、声をかけずびれてしまったことがあります。

次は、お母さん、お父さんのことについて考えてみます。お母さん、お父さんは、私たちが健康でいること、友達と仲良くし、楽しんでいっていることを願っているそうです。この両親の願いからは、私たちが大切にしようという気持ちで伝わって来るような気がします。自分自身が大切にされている

ことがあります。もし、あなたの周りに思い当たる人がいたら、私のように後悔しないために勇気をかりしほめて助けてあげてください。相手は喜び、もう悲しむことはないと思います。いじめをつくらないために、みんな仲良くし、協力し、助け合いを行うといいじめは発生せず、悲しませたり、悲しんだりする人がいなくなりま

【先生からのひと言】

よりよい学校をつくるために、美裕さんは日々、委員会活動や下級生のお世話を積極的にしっかりと行っています。小学校生活最後の思い出をすばらしい仲間と共にっくっていきましよう。

9 / 15

2020.No.371

CONTENTS	ページ
スポーツ栄誉賞	2
新型コロナ関連情報	3
市営住宅入居者募集ほか	4
お知らせ掲示板ほか	5~7
人権・同和教育シリーズ	8

●発行 柳川市 / 〒832-8601 福岡県柳川市本町 87-1
●編集 総務部企画課広報広聴係 (直通) ☎0944-77-8425 FAX74-5520
●URL <https://www.city.yanagawa.lukuoka.jp/> ●e-mail kouin@city.yanagawa.lg.jp

「広報やながわ」は、年齢や障がいの有無などを問わず、できるだけ多くの人から読めるように、ユニバーサルデザインを導入しています。

柳川

広報やながわ

Public relations magazine of Yanagawa



8月22日と23日、市民体育館で第34回 DREAMS CUP がありました。例年県内外から強豪チームが集結するバスケットボールの一大イベントですが、今回は県南地区のチームを中心に開催。また、試合ごとにいすやテーブルが消毒されるなど「with コロナ」の大会となりました。市内からは男子のレイバーズとジャンクション、ペリカンズが出場。レイバーズが23日の部で優勝し、2016年に全国制覇した実力を見せつけました。

白熱の攻防